



koryo 陵

雲 High School

〒081-0011 青森県八戸市田向二丁目2番6号 / 電話 0178-44-3866 / FAX 0178-43-9077
<http://koryo-high-school.com> / Eメール koryo@chibagakuen.ac.jp



常に感謝の心を持ち 初心忘るべからず



進取・錬磨・敬愛

4月7日(水)、天候にも恵まれ令和3年度入学式が挙行された。昨年度同様、コロナウィルス感染拡大防止対策を行い、参列席の間隔を取り、国歌・校歌はピアノ伴奏のみとし、時間を短縮して実施された。式辞の中で校長先生は、本校の「進取・錬磨・敬愛」の三つの校訓紹介と四つのお話をされた。

- 一、今日の気持ちを忘れないこと。
- 二、毎日学校に来ること。
- 三、良い友人をたくさん作ること。
- 四、自分が熱中できるものを見つけること。

この四つができるよう生徒に寄り添った指導をしていくことを保護者に約束し式辞を締めくくった。

令和3年度入学式



穏やかな春の日差しとともに、私たち59名は向陵高校の新入生として入学式を迎えることができました。校長先生をはじめ先生方、本日は私たちのために素晴らしい式を準備して下さいありがとうございます。

私たちは新たな学校生活の中でどんなことが待っているのかという期待に胸をふくらませていきます。

私は去年、向陵高校はどんな学校なのか興味を持ち、オープンスクールに参加させていただきました。校長先生や案内して下さい下さった先生が優しく丁寧に向陵高校の特色を説明して下さい、また先輩方が楽しくそうに授業を受けているのを拝見し、じつくりと学びながら、自分らしくのびのびと学校生活を送れそうだと感じ、向陵高校を志望しました。そして今、こうして入学式に臨むことができました。

私は社会科が大好きです。その中でも、歴史の勉強をすることにとても面白さを感じています。中学2年生の時に博物館の裏側で働いている「学芸員」の仕事を経験して、「自分が大好きな歴史と仕事へのやりがいと両立できる職業」と思い、将来、学芸員になりたいと思うようになりました。向陵高校で勉強を頑張る、進路について研究を重ねて、学芸員になりたいという夢を少しずつ実現させていこうと思います。

私はどちらかというとコミュニケーションをとるのが苦手な方です。高校生活を楽しんで過ごせるか、という不安な気持ちを正直なところ持っています。もしかすれば、新入生の皆さんも何かしら不安を抱えているかもしれません。でも、こうして縁あって出会えた仲間です。お互いに助け合い、励まし合い、切磋琢磨して、一緒に頑張っていきたいです。

私は「みんなが仲間」であることを意識し、同級生の皆さんや先輩方とコミュニケーションを図り、協力し合いながら、楽しく勉強や様々な行事、向陵高校の特色である「チャレンジ講座」などに一生懸命取り組んでいきます。

今日この日を迎えられたのは、友人やお世話になった、小・中学校の先生方、そして家族の支えのおかげです。その方々への感謝の気持ちを忘れずに、一日一日を大切に、卒業を迎えるまでの3年間を精一杯、悔いの無いよう過ごしていきます。

先生方、未熟な所がたくさんある私たちです。迷った、間違ったりしてご心配や迷惑をおかけするかもしれません。どうか温かく、時には厳しいご指導をよろしくお願い致します。

最後になりますが、私たち新入生は何事にもあきらめることなく挑戦し、一歩一歩前へ進んでいく事を誓い、新入生の挨拶とさせていただきます。

令和3年4月7日

新入生代表 坂 勇太郎(三条中学校出身)



※撮影時は、直前までマスクを着用し、一瞬マスクを外してもらい声を発せず撮っています。



創立20周年に植樹された桜並木。昨年の開花は4月15日だったが、今年はさらに早い4月10日で中旬には満開を迎えた。

1年ぶいとなる対面式



4月8日(木)、生徒会主催で新入生と先輩たちの初顔合わせとなる対面式が行われた。最初に、生徒会長の石輪慶次君(3年・三条中学校出身)が歓迎の言葉を述べ、1年生代表の挨拶を坂勇太郎君(三条中学校出身)が行った。

1年生たちは、全員が所属することになる委員会活動や工夫を凝らした各部活動の内容に耳を傾けていた。昨年度は、コロナウイルス感染症の影響で放送と紙面のみでの対面式だったため、一年ぶりの開催となった。迎える側となった太鼓部の高橋蘭莉さん(2年・三沢市立第二中学校出身)は「太鼓の音が皆さんの心に響くように心を込めて演奏しました。あつという間に1年が過ぎ、出演予定だったイベントもほとんど経験せずに先輩という立場になりました。今年は、一人でも二人でも部員が増え、迫力のある演奏を校内外の人に届けられたらと思います」と語ってくれた。



各ガイダンス実施



4月9日(木)、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をしながら全校生徒対象に各ガイダンスが行われた。1年生は、進路・生活指導に加え、教務ガイダンスも行い、前日の対面式以上に終始緊張の面持ちだった。2年生も、新クラスの間とのガイダンスに同様の表情を見せ、進路選択に向け先生方の話に聞き入っていた。3年生は、続くコロナ禍での進路活動をどう乗り切るか、勝負の一年となるだけに先輩らしい態度だった。

各クラス役割決定

各クラスの役割が決定し、4月19日(月)、全校が一同に会する今年度初めての朝礼で任命式が行われた。生徒会役員の林大智君(3年・第一中学校出身)が司会進行を務め、リーダー・副リーダー、委員長・副委員長の紹介を行った。任命状は、校長先生からリーダーの代表として石和葉大君、委員長の代表として石輪慶次君の2人に授与された。

《各クラスリーダー・副リーダー》

1年1組	リーダー 有川 輝優(小田原市立国府津中学校出身)	副リーダー 徳田 琉星(静岡市立蒲原中学校出身)
1年2組	リーダー 中村 俊太(第一中学校出身)	副リーダー 加藤 一吹(東中学校出身)
2年1組	リーダー 細越 朝陽(第一中学校出身)	副リーダー 一本松 颯太(白山台中学校出身)
2年2組	リーダー 蟹沢 愛花(第一中学校出身)	副リーダー 梅内 拓真(名川中学校出身)
3年1組	リーダー 福島 空鳳(下長中学校出身)	副リーダー 佐々木 琉惟(三戸中学校出身)
3年2組	リーダー 金沢 真衣(福地中学校出身)	副リーダー 石和 葉大(東中学校出身)
3年2組	副リーダー 栗橋 美妃(第一中学校出身)	

《各委員会委員長・副委員長》委員長3年 副委員長2年

中央委員会委員長	石輪 慶次(三条中学校出身)
生活向上委員会委員長	小笠原 智也(市川中学校出身)
環境整備委員会委員長	島守 春姫(三条中学校出身)
保健体育委員会委員長	石藤 佑季(根城中学校出身)
文化委員会委員長	若本 京良(第一中学校出身)
図書委員会委員長	成田 孝輝(三沢市立第一中学校出身)
防災委員会委員長	坂本 航大(名川中学校出身)
副委員長	鈴木 篠(大館中学校出身)
副委員長	坂上 海斗(三戸中学校出身)
副委員長	馬場 慈侑生(下長中学校出身)
副委員長	泉山 明星(鯉中学校出身)
副委員長	高橋 宏輔(大館中学校出身)
副委員長	和田 大勢(江陽中学校出身)
副委員長	大下 徳美(名川中学校出身)

続いて、校長先生は故事成語から「隗より始めよ」の言葉を贈り、リーダーや委員長が率先して物事に取り組む大切さを述べた。

避難訓練

4月19日(月)、地震を想定した避難訓練を実施した。1年生は、避難場所での整列隊形に戸惑う場面も見られたが、第一次避難は各学年確実に来た。講評でも校長先生から「ふざけることなく真剣に避難できていました」との言葉をいただいた。



た。さらに、東日本大震災時の本校の状況をお話しされ、過去の震災体験からの学び、定期的な訓練の大切さを述べた。今後は、火災・津波を想定した訓練も行う予定だ。自分の命を守り、地域住民の方々と連携した避難方法を確認する。

サッカー部試合結果

《高円宮杯JFA U-18 サッカーリーグ県3部前期ラウンド》

○4月11日(日) 向陵 2-2 八西	《得点》1年 徳田 琉星(静岡市立蒲原中学校出身)
○4月18日(日) 向陵 2-0 八工	《得点》3年 吉田 光汰(根城中学校出身)
○4月25日(日) 向陵 1-0 工大12nd	《得点》3年 佐藤 大輝(三戸中学校出身)

《県高校サッカー春季地区大会》

○4月17日(土) 向陵 0-1 光星	《得点》2年 徳美(名川中学校出身)
○4月17日(土) 向陵 3-2 高専	《得点》2年 福島 空鳳(下長中学校出身)
○4月17日(土) 向陵 3-2 高専	《得点》3年 川畑 努斗(北稜中学校出身)



新入部員17人を迎えたサッカー部は、毎週試合が行われ入部して間もない1年生が攻守で素晴らしいプレーを見せている。4月最後の試合となる明日29日(木)は、春季地区大会ウールスラ戦が光星高グラウンドにて11時30分キックオフの予定だ。県教育委員会から5月5日(水)までは新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として観戦や応援を控えるよう通達(4月14日付)が来ているため、部員の勇姿を間近で見ることができないが、教職員、生徒ともに彼らの活躍に期待している。

1年 徳田 琉星(静岡市立蒲原中学校出身) 八西戦2点を追う後半、流れが悪い状況で貴重な1点を取ることができて良かった。琉星さんから来たパスを思いきり蹴ると、いいところに飛んでいくことができました。3年生と一緒にプレーできる一試合一試合を大事にして、これからチームに貢献できるよう頑張ります。

1年 山家 昌悟(平塚市立十沢中学校出身) 18日(日)の八工戦前半は、流れが悪かったけれど、後半は徐々に調子が上がり、いいところで目の前にボールが転がってきました。キーパーと1対1だったので、緊張しましたが決めることができました。今後点にかられるプレーができるようにしたいと思っています。



バトン部勝利の女神



3月28日(日)、バトン部は、J3リーグ第3節アスルクラロ沼津戦にて、演技を披露した。演技は、試合開始前とハーフタイムの2回行い、詰め掛けた観客から大きな拍手をいただいた。当日、ヴァンラーレ八戸は1対0で見事勝利を収めた。本校バトン部が演技をした試合は、これで2勝目となる。バトン部の控室には、ホワイトボードに書かれたヴァンラーレ八戸の皆さんからメッセージがあり、このメッセージにも感化されよりよい演技ができた様子。昨年度、ほとんどの大会がビデオ審査だった部員たちは、大勢の観客に見守られ、ヴァンラーレ八戸ホーム戦で「全緑」演技・応援をした。